

第68期 中間報告書

平成28年4月1日から平成28年9月30日まで

ご挨拶

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、当社第68期中間期（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）の営業の概況につきましてご報告申し上げます。

当社の主力事業が属する石油業界の第2四半期累計期間（平成28年4月1日から平成28年9月30日まで）は、国内販売量がエコカーの普及や節約志向の定着によるガソリン等の構造的な需要減により厳しい経営環境で推移しました。

当社石油事業のサービスステーション部門につきましては、2016年度第2四半期に入りまして原油コストの小幅な上昇により徐々に市況価格は上昇致しました。その様な環境下、SS事業部内に於けるガソリンを中心とした燃料油の販売量は、エコカーの普及や消費者の買い控えにより減少しておりますが、全社的なCS活動の取り組みにより前年同期を上回る販売実績を残したSSもあります。また引き続き油外商品販売の強化に取り組み、収益の確保に努めてまいりました。特に当社の強味である「洗車」「車検」「レンタカー」事業に積極的に取り組みました。

石油事業の直需・卸部門におきましては、燃料油の仕入価格及び販売価格が上昇してきましたが、お客様へのより一層のサービス向上に努めた結果、新たな販売先を確保した事もあり販売量と利益は前年同期に比べ向上致しました。

カーライフ部門につきましては、钣金リペア事業を当社の安定した収益源とするべく、積極的に取り組んでおります。钣金リペアはSS全店舗での販売・獲得が大きな収益源になるため各スタッフの見積もり・販売のスキルアップをしていき、钣金リペア事業を安定した収益事業にしていまいります。

これらの結果、石油事業全般におきましては、売上高9億54百万円（前年同期比14.9%減）、営業利益10百万円（前年同期比16.8%減）となりました。

専門店事業であるサイクルショップ「コギー」におきましては、自転車業界での市場動向が厳しさを増す中、「競合店との差別化と足元商圈固め」をキーワードに、マーケティングを重視し、各店舗でコンセプト及びマーチャンダイジングの確立に努めております。第2四半期の営業活動と致しましては、8月中旬以降の天候不順による来客数の減少に苦しめられましたが、為替変動による影響から、在庫リスクの低減をキーワードに早期在庫処分に着手し、価値訴求

と価格訴求により、集客の最大化と購買促進を喚起し、売上の増加を狙いました。さらにスタッフの技術力の向上に取り組み、品質の向上に努め、メンテナンスの獲得も注力しました。

集客面では、ホームページ上に商品のラインナップ情報やブログ案内、メール会員様限定のお得な商品情報の配信などによる集客活動を積極的に行っております。

これらの結果、専門店事業におきましては、売上高3億90百万円（前年同期比9.7%増）、営業利益23百万円（前年同期比1.2%増）となりました。

今後につきましても、サイクルショップ「コギー」「coggey」の認知性を高めながら、CS活動並びに、施策の精度を高め、売上と利益の拡大に努めてまいります。

不動産事業におきましては、巢鴨ダイヤビル及び川口ダイヤピアともに、引き続き満室となっており、安定した家賃収入を得ております。また一昨年12月の仙台事業の撤退に伴いまして、カメイ株式会社からのセルフ岩切の賃料収入も寄与しております。

その結果、売上高75百万円（前年同期比2.8%増）、営業利益41百万円（前年同期比6.1%増）となりました。

これらの結果、当中間期の売上高は14億20百万円（前年同期比8.4%減）、営業利益は27百万円（前年同期比26.7%増）、経常利益は9百万円（前年同期比58.8%減）、税引前中間純利益は9百万円（前年同期比78.2%減）となり、これに法人税、住民税及び事業税を加減した結果、中間純利益は5百万円（前年同期比86.1%減）となりました。

今後の見通しにつきましては、石油事業における適正マージンの確保や油外粗利の増強を目指し、専門店事業につきましても引き続き顧客ニーズに合った販売戦略を継続してまいります。

株主の皆様には、引き続きご指導ご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成28年12月

代表取締役社長 阿部 匡

中間貸借対照表

(平成28年9月30日現在)

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流 動 資 産	455,615	流 動 負 債	527,348
現金及び預金	80,279	買 掛 金	143,700
受 取 手 形 及 び 売 掛 金	171,229	短 期 借 入 金	260,000
商 品	176,953	一年以内返済予定長期借入金	48,084
その他の流動資産	28,954	未払法人税等	3,993
貸倒引当金	△1,801	修繕引当金	3,600
固 定 資 産	1,384,439	その他の流動負債	67,971
有形固定資産	1,266,212	固 定 負 債	653,521
建 物	214,490	長 期 借 入 金	272,604
土 地	1,041,133	長期預り保証金	67,659
その他の有形固定資産	10,587	再評価に係る繰延税金負債	185,636
無形固定資産	2,050	厚生年金基金解散損失引当金	123,639
投資その他の資産	116,176	その他の固定負債	3,981
差入保証金	77,500	負 債 合 計	1,180,869
その他投資	77,628	純 資 産 の 部	
貸倒引当金	△38,953	株 主 資 本	332,508
		資 本 金	90,000
		資 本 剰 余 金	276,439
		利 益 剰 余 金	54,592
		自 己 株 式	△88,523
		評 価 ・ 換 算 差 額 等	326,676
		土 地 再 評 価 差 額 金	326,676
		純 資 産 合 計	659,185
資 産 合 計	1,840,054	負債及び純資産合計	1,840,054

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間損益計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：千円)

科 目	金	額
売 上 高		1,420,460
売 上 原 価		1,007,589
売 上 総 利 益		412,871
販売費及び一般管理費		385,845
営 業 利 益		27,025
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	26	
受 取 配 当 金	205	
仕 入 割 引	145	
その他の営業外収益	483	861
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	2,327	
支 払 手 数 料	15,860	
その他の営業外費用	401	18,589
経 常 利 益		9,297
税引前中間純利益		9,297
法人税、住民税及び事業税		4,000
中 間 純 利 益		5,296

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

中間株主資本等変動計算書

(平成28年4月1日から平成28年9月30日まで)

(単位：千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本剰余金			利益剰余金
		資本準備金	そ の 他 資本剰余金	資本剰余金 合計	そ の 他 利益剰余金 繰越利益 剰余金
平成28年4月1日残高	90,000	24,790	251,649	276,439	56,955
中間期変動額					
剰余金の配当					△7,659
中間純利益					5,296
自己株式の取得					
中間期変動額合計					△2,363
平成28年9月30日残高	90,000	24,790	251,649	276,439	54,592

	株 主 資 本		評価・換算 差 額 等	純資産 合 計
	自己株式	株主資本 合 計	土地再評価 差 額 金	
平成28年4月1日残高	△42,623	380,771	326,676	707,448
中間期変動額				
剰余金の配当		△7,659		△7,659
中間純利益		5,296		5,296
自己株式の取得	△45,900	△45,900		△45,900
中間期変動額合計	△45,900	△48,263		△48,263
平成28年9月30日残高	△88,523	332,508	326,676	659,185

(注) 記載金額は、表示単位未満を切り捨てて表示しております。

会社の概要 (平成28年11月30日現在)

会 社 名	ダイヤ通商株式会社
本 社	〒170-0002 東京都豊島区巣鴨一丁目11番1号 巣鴨ダイヤビル3階
資 本 金	90,000,000円
発行済株式の総数	822,200株
主要な事業内容	サービスステーション 8店 サイクルショップ「コギー」 10店 石油製品の卸および直販などの経営

取締役および監査役 (平成28年9月30日現在)

取締役社長(代表取締役)	阿 部 匡	常勤監査役	菊池 新治
取締役会長	北野 稔	監査役	伊伏 正貴
取締役	辻角 智之	監査役	小林 由紀
取締役	小林 茂和		

店舗のご案内

(平成28年11月30日現在)

サービスステーション

東京都 巢鴨 SS

湯島 SS

佃大橋 SS

日野万願寺 SS

SS ヨンク大塚

埼玉県 SS ヨンク和光

入間大井 SS

神奈川県 ヨンク菅馬場店

COFFEY

東京都 ららぼーと豊洲店

埼玉県 コーンシティさいたま新都心店

神奈川県 たまプラーザ店

金沢文庫店

ららぼーと横浜店

辻堂駅前店

藤沢店

戸塚駅前店

川崎駅前店

青葉台店

株式についてのご案内

事業年度	毎年4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
配当金支払株主確定日	期末配当……………毎年3月31日 中間配当を行う場合は毎年9月30日
単元株式数	100株
公告方法	電子公告の方法によります。 ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
同連絡先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-782-031（通話料無料）
特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番5号 三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	〒137-8081 東京都江東区東砂七丁目10番11号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 電話0120-232-711（通話料無料）

(お知らせ)

・株式に関するお手続きについて

株式に関するお手続き（届出住所／姓名などの変更、配当金の振込方法／振込先の変更など）につきましては、お取り引きされている証券会社へお問い合わせください。

・特別口座について

株券電子化の施行日（2009年1月5日）以前に証券保管振替機構を利用されていない株主様の所有株式は、特別口座で管理されております。

特別口座で管理されている株式に関する各お手続きは、上記の三菱UFJ信託銀行の連絡先へお問い合わせください。